



スズキ ラパン

専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

0623/0624/0626

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せず）にして、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品 交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品 交換等は、商品到着後1週間以内とさせて頂きますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させて頂きます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせて頂きます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関しての注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化 変形 変色の原因となります。また、高温、多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革バンチングタイプ・ECTクラツィオ アルカンターラセクション)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましては一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属していません。



①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意ください。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。
(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかり入れ込むことができれば、ビニールを引っ張り取り外します。



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておりません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

1 列目座面



①始めにシートリフターを外します。ヘラ等を使用し、シートリフターの丸いプラスチック部分を外します。



④引っ掛けた角を基点にカバーを全体にかぶせていきます。



②ドライバーを使用し、2本あるネジを外すとシートリフターが外れます。



⑤始めに外したシートリフターの部分をカバーの加工穴から出します。



③カバーをかぶせます。アームレストの下になる座面の角に、引っ掛ける様にしてカバーをかぶせ始めます。



⑥背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい位置で行って下さい。



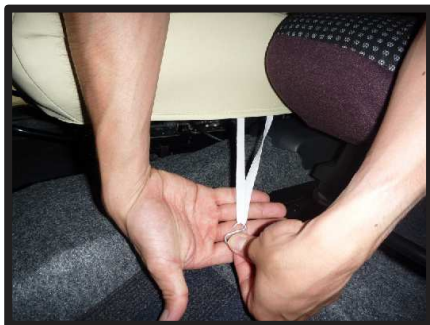
⑦入れ込んだ生地を座面背面から引き出します。



⑩カバー外側側面に付けている板状のプラスチックをシートのプラスチック部へ入れ込みます。矢印の部分は隙間が狭いためヘラ等を使用し、隙間を広げながら生地を入れ込むようにして下さい。



⑧リクライニングレバーの下へ生地を引き出します。



⑪カバー内側側面にはゴムを付けています。ゴムに付属のS字フックを取り付けます。



⑨引き出した生地部分をシートのプラスチック部へ入れ込みます。



⑫ゴムは矢印の脚の間を通し座面裏の金属バーに引っ掛け固定します。

1 列目座面続き



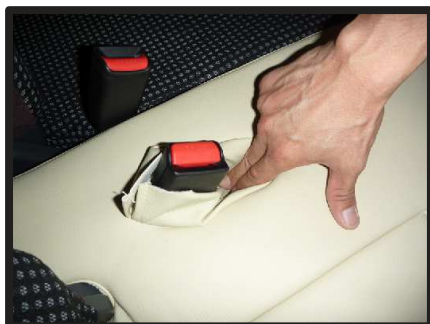
⑬座面背面の生地同士をマジックテープで固定します。



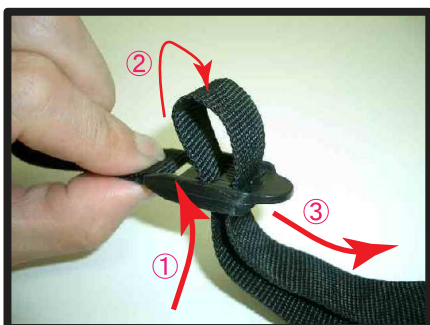
⑭座面の背面は写真のようになります。シート背面の生地は内側に生地が寄らないように、外側へ引っ張るようにして伸ばします。生地の手はプラスチック部のフチへ入れ込みます。



⑮座面の前後をベルトで固定します。カバーの前方に付けているベルトを座面裏を通し背面から引き出します。



⑯シートベルトのバックル部分に生地を入れ込みます。



⑰ベルトは①→②→③の手順で、まずバックル中央に通し、折り返してバックルの端に通します。通したベルトを引くとカバーの前後を引き絞り固定されます。



⑱1 列目運転席側座面の完成です。助手席側は一部形状は異なりますが同様の固定方法で取り付けます。

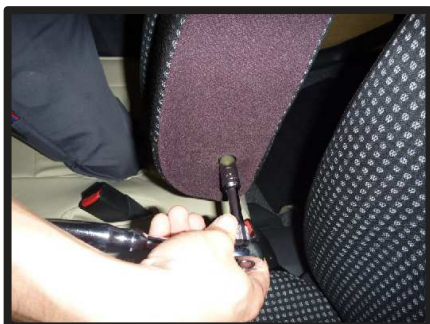
1 列目背もたれ



①始めにアームレストを外します。アームレストの丸いプラスチックのキャップを外します。



④シートのラインからずれないように左右均等にカバーを引き下げかぶせます。



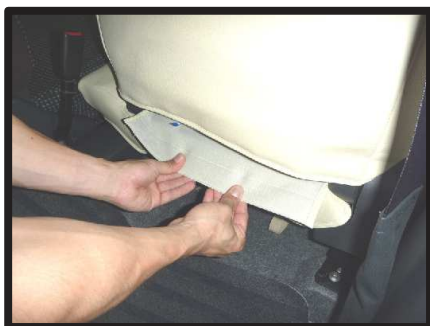
②ソケットレンチ等の工具を使用してボルトを外し、アームレストを外します。(ソケット12mm)



⑤背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



③シートのラインに合わせ、カバーを半分ほど折り返しかぶせます。この際肩口までしっかりと入れ込んで下さい。



⑥入れ込んだ生地を背面から引き出します。

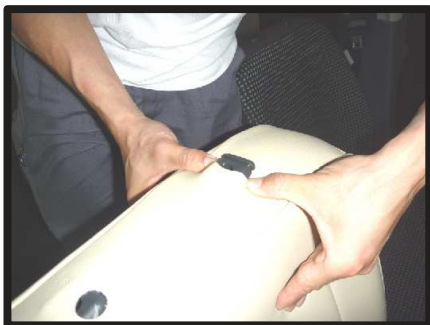
1 列目背もたれ続き



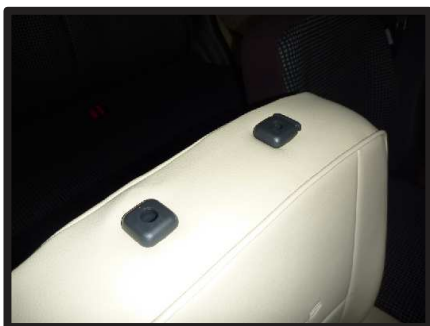
⑦ 4 ページの⑥で引き出した生地と背もたれ背面下部分をマジックテープで固定します。



⑩ 1 列目背もたれの完成です。
助手席側も一部形状は異なりますが同様の固定方法で取り付けます。



⑧ ヘッドレストの台座を加工穴から出します。台座のフチに生地を入れ込みます。生地の伸びを利用して台座を取り出します。

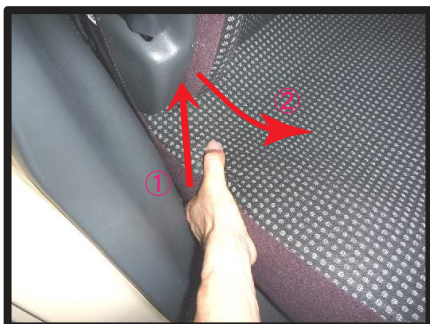


⑨ 台座を取り出した写真です。

2列目座面



① 2列目座面を外します。座面は矢印部分に2箇所あるロックで固定されています。ロックは座面を上を持ち上げることで外れます。



② 座面の付け根部分もロックがかかっています。矢印方向、斜め内側に座面を押しながら、持ち上げる様に引くとロックが外れます。



③ 座面を車の外へ出します。車から座面を運び出す際は、車体に傷を付けない様に慎重に行ってください。



④ カバーを裏返して座面のラインに合わせてみます。

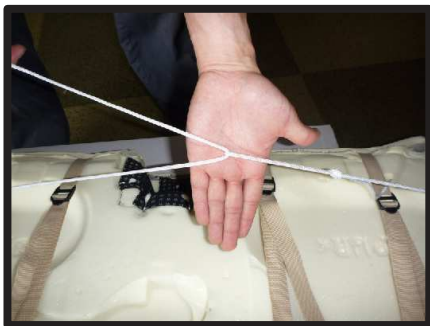


⑤ ラインからずれないように座面全体にカバーをかぶせます。

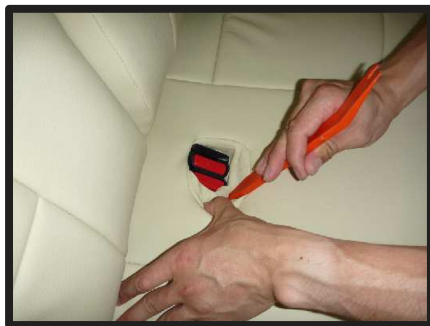


⑥ 座面を裏返し、6本あるベルトを固定します。

2列目座面続き



⑦カバーの左右から出ているヒモを結びます。片方のヒモで輪を作り、もう片方のヒモをその輪に通し引きます。座面の前左右を引き絞り固定します。



⑩座面を車内へ戻したらシートベルトのバックルを取り出します。バックル部分に生地を入れ込みます。



⑧座面裏の写真です。



⑪バックル部分の写真です。



⑨ここまででほぼ完成です。座面は背もたれカバーを取り付けた後に車内へ戻します。

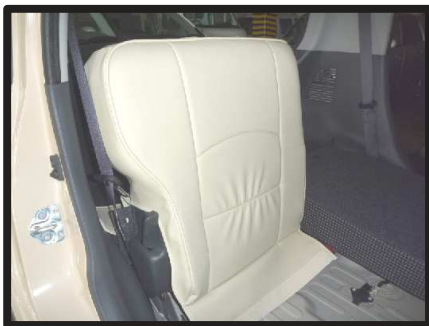


⑫2列目座面の完成です。

2列目背もたれ



①背もたれ背面と荷台をつなげているカーペットのマジックテープを外します。



④シートのラインからずれないように左右均等にカバーを引き下げかぶせます。



②背もたれ背面下から伸びている生地が、荷台のボードに固定されているので外します。



⑤②で外した背もたれ背面下の生地は上に折り返してカバーの中へ入れ込みます。



③シートのラインに合わせて、カバーを半分ほど折り返しかぶせます。

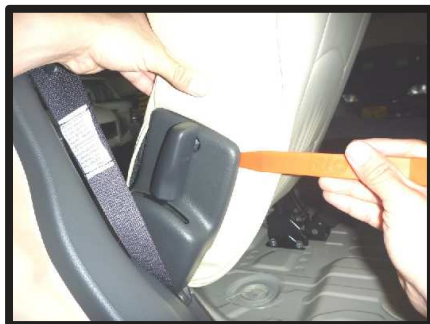


⑥背もたれを前に倒し、カバー前面の生地を背もたれ背面から引き出します。

2列目背もたれ続き



⑦ 8ページの⑥で引き出した生地と背もたれ背面下部分をマジックテープで固定します。



⑩ 背もたれ外側側面の付け根にあるプラスチック部に生地を入れ込みます。入れ込みにくい場合はプラスチック部にあるネジを緩めると入りやすくなります。



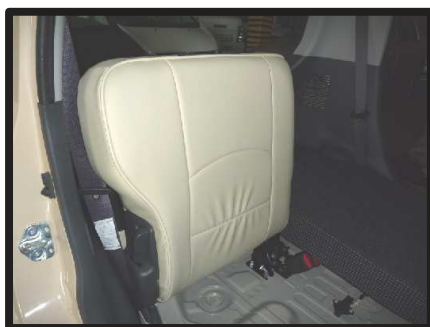
⑧ 背もたれカバー内側側面にあるファスナーを閉じます。ファスナーは生地を内へ寄せながら慎重に閉じて下さい。



⑪ ヘッドレストの台座を出します。



⑨ 背もたれカバーの背面下から伸びている生地は、8ページの②で外したボード部分にマジックテープで固定します。



⑫ 2列目背もたれの完成です。助手席側も同様の固定方法で取り付けます。

アームレスト



①カバーを半分ほど折り返しかぶせま
す。この際アームレストの先端部分
までしっかりと入れ込んで下さい。



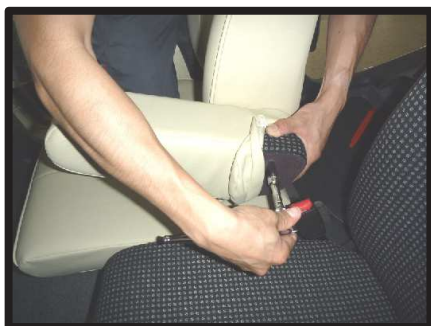
④ファスナーを閉じます。生地を内側
へ寄せながら慎重に閉じて下さい。



②アームレストの内側になる部分に生
地を引っ掛けるようにかぶせます。



⑤アームレストの完成です。



③アームレストを背もたれに戻します。

ヘッドレスト

※説明は一部改良前のヘッドレストで行なっています



①カバーを半分ほど折り返しかぶせませす。ヘッドレストの先端部分までしっかりと入れ込んで下さい。



④プラスチックのフックを固定したヘッドレスト裏の写真です。



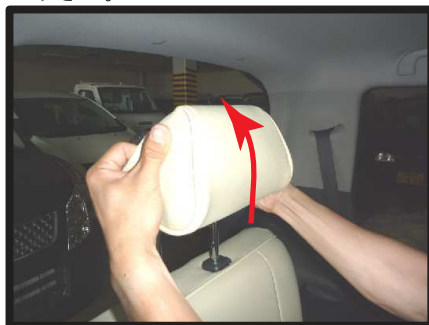
②左右均等にカバーを引き下げます。ヘッドレストを背もたれから外します。ヘッドレストはプラスチックのフックで固定します。



⑤ヘッドレストを背もたれに戻し、1列目ヘッドレストの完成です。一部改良後のヘッドレストも、形状は異なりますが、同様に取り付けて下さい。



③プラスチックのフックは、板状のプラスチックを生地とともに折り返しフック状のプラスチックにはめ込み固定します。



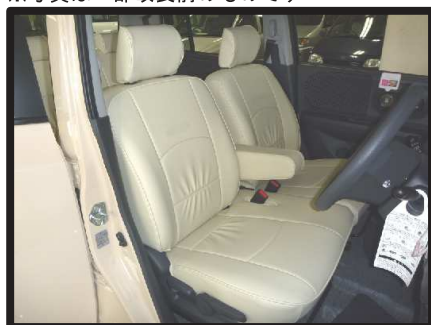
⑥2列目ヘッドレストは矢印方向に下から上へかぶせませす。

完成図

※写真は一部改良前のものです



- ⑦ 1列目同様にプラスチックのフックを固定します。



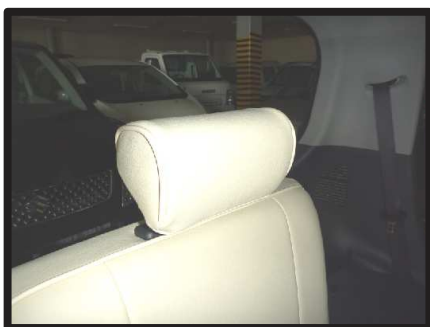
1列目



- ⑧平成24年5月以降に、一部改良されたヘッドレストのカバーには、マジックテープが付いています。生地を内へ寄せながらマジックテープを固定して、プラスチックのフックを固定します。



2列目



- ⑨ 2列目ヘッドレストの完成です。
一部改良後のヘッドレストも、形状は異なりますが、⑧部分以外は同様に取り付けして下さい。



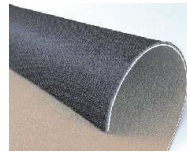
After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまうます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



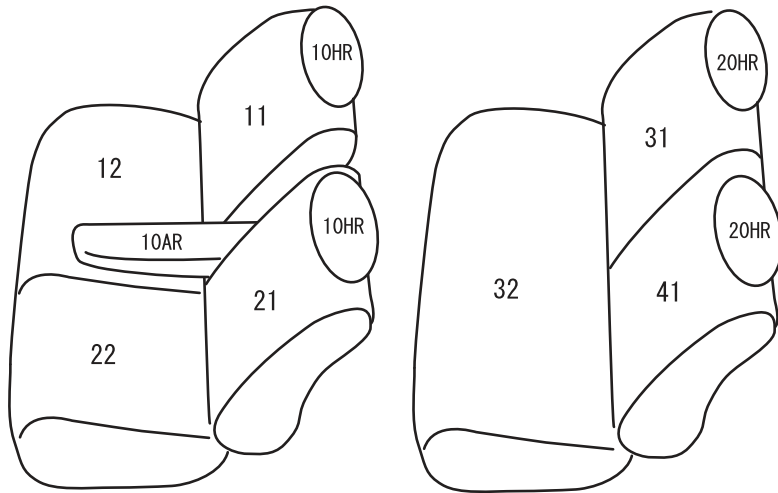
PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



工具名

- ①ソケットレンチセット
- ②プラスドライバー
- ③ヘラ(付属)